



平成18年6月16日

各位

会社名 萩原工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 萩原 邦章
(コード番号 7856 大証・東証各第2部)
問合せ先 代表取締役専務
事業支援部 G M 小野 保
(TEL. 086-440-0860)

新中期経営計画策定のお知らせ

当社は、このたび2006年10月期から2008年10月期にかけての「中期経営計画」を下記のとおり策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本中期経営計画策定に当たり

当社グループは、更なる成長、そのための経営基盤の強化を成し遂げるため、2002年6月に2006年10月期を最終年度とする中期経営計画を発表し、目標達成に向け実行してまいりました。この間、未曾有な原油価格高騰に伴う合成樹脂原料価格の相次ぐ値上げ等により非常に厳しい経営環境を強いられるなか、こうした外部環境の急激な変化に対応させ、当社グループが持続的な成長を果たしていくために2008年10月期を最終年度とする新中期経営計画を策定いたしました。

2. 本中期経営計画の概要

成長発展への要点

「Management & Innovation」

基本方針

Management

Innovation

【選択と集中でしっかりした
高収益構造へ】

戦略的マーケティングの拡大
生産革新
グループ経営力の向上

【不連続な人と製品の活性化】

技術力の向上
業容の拡大
個の育成と組織力の強化

具体的施策

Management

戦略的マーケティングの拡大

- ・顧客第一主義に徹し、顧客満足度の向上を図る。
- ・戦略製品へリソースを傾注し、市場開拓と拡販を図る。

生産革新

- ・省人化、ロス低減、品質向上を目的とした生産革新を行う。
(生産リードタイム短縮・生産効率向上)

グループ経営力の向上

- ・グローバルなキャッシュマネジメント力を強化する。
- ・生産効率を重視したグループ経営を行う。

Innovation

技術力の向上

- ・生産機器の高精度化。
- ・先端技術の探索と応用。

業容の拡大

- ・他素材との複合で付加価値化を図る。
- ・業際企業とのコラボレーション。

個の育成と組織力の強化

- ・人材の戦略的育成
- ・コーポレートガバナンス体制及びリスクマネジメントの強化

3. 数値目標

【連結】

(単位：百万円)

	2006年10月期予想	2007年10月期計画	2008年10月期計画
売上高	21,891	23,000	25,000
営業利益	1,407	1,500	1,800
経常利益	1,291	1,350	1,700
当期純利益	542	750	950

以上